

スピードスケート

全日本選手権

スピードスケートの全日本選手権第1日は25日、北海道帯広市の明治北海道十勝オーバルで前半2種目が行われ、2度目の総合女王を狙う高木美帆(日体大助手)が79・190点で2位に大差をつけ総合首位に立った。5000mは38秒24、3000mは自らの国内最高を更新する4分5秒70で、ともに1位だった。

佐藤綾乃(高崎健康福祉大)が総合2位、高木菜那(日本電産サンキョー)が3位につけた。澤尻磨里英(八学大)は11位。

男子は5000mで1位の

土屋良輔(メモリード)

が76・100点で首位。前

回覇者の土屋陸(日本電産

サンキョー)が2位、一戸

誠太郎(ANA)が3位に

続いた。山本大史(八戸西

高)明大)は9位。

短距離から長距離まで4

種目のタイムを得点化し、

総合成績で争う。